Labyrinth Dungeon



眠る

記錄回廊

企画者: 菅野 玲央

【概 要】

~『体感』を提供するゲーム~

- ・プラットフォーム:PC
- ・ゲームジャンル:体感型3D迷路
- プレイ人数: 1人
- ターゲット: ライトユーザー
- ・操作機器:自作コントローラー



コントローラーのイメージ

【コンセプト】

~東京ゲームダンジョン3に出展する~2023年7月30日開催

- ・自作コントローラーで、ボール転がしの様な 体験を提供することです。
- ゲーム画面とミニマップをリンクさせ、 想像力を広めていただくことです。
- ・プレイヤー目線で、バーチャルな世界観を 醸し出すことです。



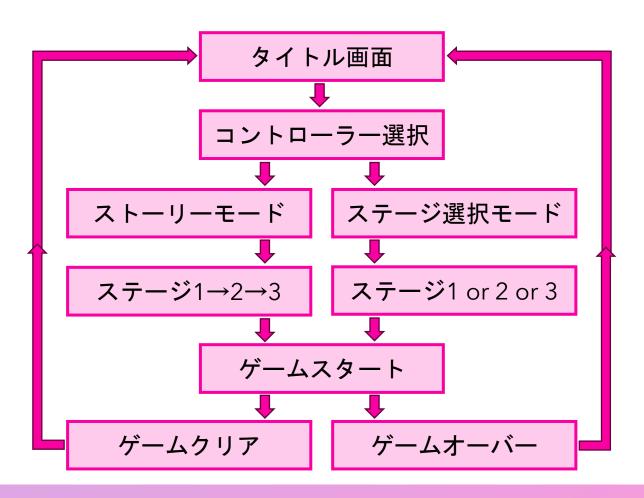
出展用キービジュアル

【ゲーム概要】

・迷路から脱出する「体感型 3 D迷路ゲーム」です。 6 軸加速度センサーを用いて、ミニマップを搭載した コントローラーを使用します。

・ゲームを進めるには、2次元空間(ゲーム画面)と 3次元空間(ミニマップ)を交互に確認する必要がある為、 想像力が試されます。

【ゲーム全体フロー】



【ゲーム説明】

~難易度が異なる3ステージ~

宝箱を回収しながらゴールを目指す

↓
規定数(必要な宝箱の種類と個数)の宝箱を回収

↓規定数に満たさない場合、再度宝箱を探す必要有
ワームホール(ゴールポイント)が展開される

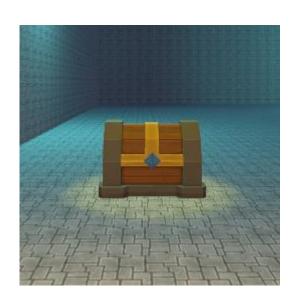
↓
次のステージのミニマップに差し替える

~3種類の宝箱~

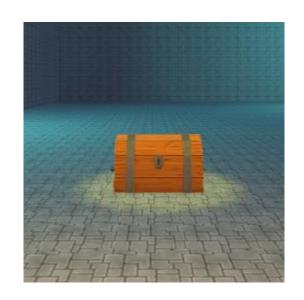
スコアBOX



+-BOX



スコアを獲得する ことができる



タイムを伸ばす ことができる



規定数獲得しないと ワームホールが 展開しない

~ギミック~

ファイヤートラップ



炎に一度でも当たるとゲームオーバーになる

ワームホール



※モード選択により 仕様が変更

X

1ストーリーモード

次のステージへ進む

or

3ステージ目の場合は、クリア

②選択モード

ゲームクリア

~ストーリー~

少女の何気ない日常生活。

ある晩、彼女は深い眠りに落ちた。

気付くと薄暗い迷宮に迷い込んでいた。

出口を探している途中、宝箱を見付ける。

やっと出口を見付けたと思ったら、またもや迷路の中...。

何度か同じ事を繰り返しているうちに、目が覚める。

非日常的な体験に彼女の心は躍っていた。

